

令和元年度 第1回 静岡県立御殿場特別支援学校 学校評議員会

(兼 御特版コミュニティスクール委員会) 報告

1 日 時 令和元年6月18日(火) 9:45~11:30

2 場 所 静岡県立御殿場特別支援学校 会議室

3 参加者 学校評議員

外部評議員会 3人

御特版コミュニティスクール委員

地区代表 6人

P T A代表 2人

学校職員 9人

4 会議次第

(1) 校長挨拶

(2) 自己紹介

(3) 学校より

①学校概要説明

②創立20周年の取り組み

③防災教育

地域を活用した学習の取り組み

④平成30年度学校評議員会で出された意見に対しての取り組み報告

(4) 学校参観

(5) 意見交換・協議



5 意見交換・協議報告 (・出された意見 ⇒学校からの返答)

- ・防災倉庫への水の備蓄はわかったが、他の備蓄はどのようになっているか。
⇒各児童生徒非常食3日分+食料(アルファ米)2日分 計5日分備蓄している。飲料水は、5日分。児童生徒用にゴーグル・マスク準備(H30)した。
⇒電気の確保が課題である。発電機2台を準備し南棟屋根に太陽光発電を設置している。

- ・駒門パーキングでは、2017年4月の営業前から「学校と協力連携できないか」と検討し、花壇の整備などを行ってきた。一緒に活動している社員も楽しみにし、よい経験となっている。
⇒昨年は、クレーンの見学の実施や花植えの時の写真を卒業生にプレゼントしてもらおうなど交流を深めていただいている。

- ・「美しい学校、環境」が達成されている。職員のあいさつもよい。
- ・「情報を取り入れるツール」としてタブレット端末などを使用していると思うが、

情報を制限し、必要なものだけを得るためのツールとしても上手に活用していくとよい。

- A E Dの設置の状況を教えてほしい。
⇒事務室前と職員室に2台設置している。水泳指導のある時には、プールサイドにもっていつている。救命の学習会を年1回行っている。(6月)
- 校内の右側通行は、できているか？手すりも使用する習慣をつけると階段の転落も防止できる。
- 階段に ↑ ↓ などをつけると自然に右側通行になるのではないか。
- 「(災害時の) 引き渡し訓練」はどのようになっているか？
⇒年1回、小中高の1年生と転校生が行っている。
- 防災訓練の参加は学校ではどのようにしているか？
⇒各児童生徒が居住地の防災訓練に保護者とともに参加している。
- P T Aでは、小山町・御殿場市・裾野市の行政と一緒に防災に関して研修を行っている。
- B地区では、障害者や高齢者は(名簿)リストを作成している。しかしリスト作成を嫌がる人もいる。
- C地区では、障害に応じた対応を進めていきたいと考えている。
- 普段から家族の方も地区とつながることも大切である。掃除に参加したり、コミュニケーションをとったりするなど。
- 保護者も、障害を隠さずに地域とつながりたいと思う反面、兄弟を思うと難しい気持ちもある。またP T AとしてA E Dや救急法も保護者にも知ってほしい気持ちはある。今後も参加を促していきたい。